

1

NEXT Market Expansion

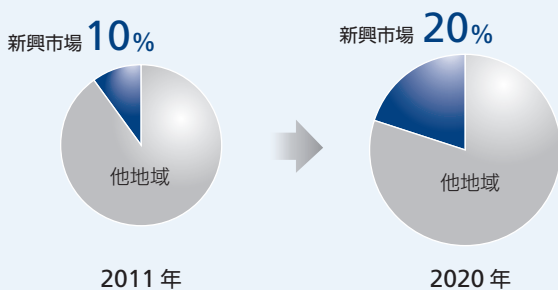
新市場への挑戦

新興市場への進出

当社では、世界のタイヤ需要は年平均4%で伸び、2020年には約20億本に拡大すると予測しています。特に、中国を含む新興市場の成長が顕著であり、2020年には全世界の半分以上を占めると見込んでいます。このような予測に基づき、当社は新興市場（中国除く）の販売比率を、2011年の約10%から2020年には20%に引き上げることを目指します。

具体的な施策として、すでにブラジルでは新工場の建設を進めており、2013年10月に生産を開始する予定です。また、トルコには、現地企業と合弁でタイヤ製造・販売会社を設立しました。さらに、2012年に販売会社を設立したインドでは、将来的な工場建設も視野に入れながら、ファルケンブランドの販売拡大に取り組みます。これらに加えて、ロシアやアフリカへの工場進出も検討してまいります。

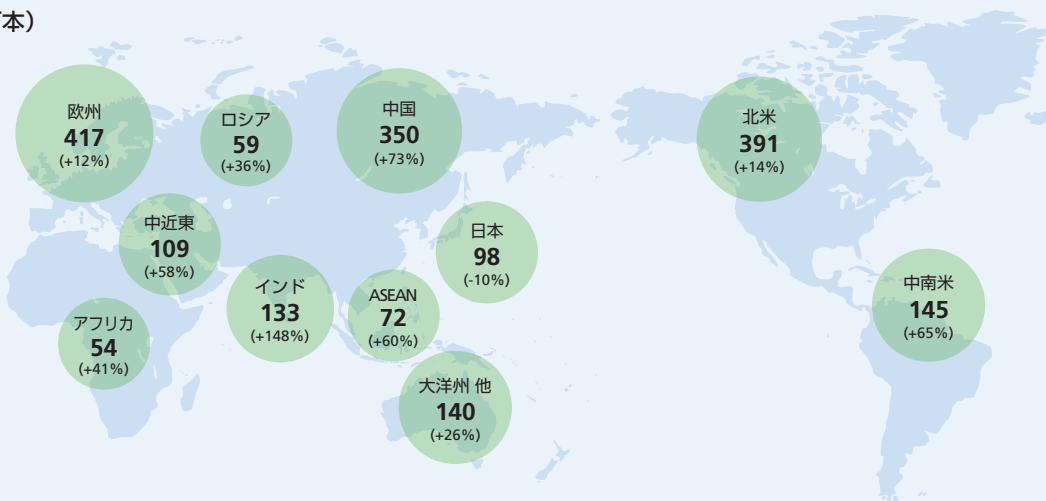
■ 新興市場（中国除く）の販売比率



■ 2020年タイヤ需要予測(百万本)

(対2011年増減率)

2020年の世界総需要は約20億本、年平均4%の伸び
特に、新興市場の成長が顕著



トルコにタイヤ製造・販売の合併会社を設立

当社は、今後さらなる拡大が見込まれる中東・北アフリカ・ロシア、および欧州市場への供給拠点として、トルコにタイヤ製造・販売の合併会社を設立しました。トルコ国内市場についても、日系自動車メーカーの生産増が見込まれるなど、新車用・市販用タイヤともに販売拡大が期待できます。2015年7月の生産開始を目指して工場建設を進めるとともに、2013年より、合併相手先を代理店としてトルコ国内での市販用タイヤの販売を開始します。

■ 合併会社の概要

会社名	Sumitomo Rubber AKO Lastik Sanayi ve Ticaret A.S.
所在地	トルコ共和国チャンクル県
資本金	30百万US\$ (約24億円) (当初)
出資比率	住友ゴム工業(株): 80%、Abdulkadir Özcan Otomotiv Lastik: 20%
会社設立	2013年2月
生産開始	2015年7月
業務内容	乗用車用ラジアルタイヤおよびライトトラック用タイヤの製造・販売
生産能力	30,000本/日(2019年末)
総投資額	約400億円

インドにタイヤ販売の合併会社を設立

当社は、当社100%子会社でアジアの販売統括会社であるスミトラバーアジアとシンガポールのスタンフォード社との合弁で、現地販売会社「ファルケンタイヤインド」をインド共和国に設立しました。インドの市場ニーズを的確にとらえた商品投入および販売活動の展開により、市販用タイヤの販売拡大を目指します。

■ 「ファルケンタイヤインド」の概要

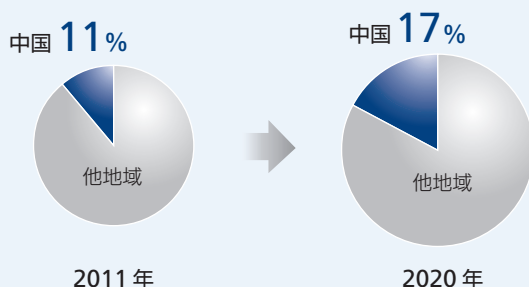
会社名	Falken Tyre India Private Limited
所在地	インド共和国ハリヤナ州
資本金	5億5千万ルピー (約1,000万US\$ = 8億円)
出資比率	Sumitomo Rubber Asia (Tyre) PTE. Ltd.: 60%、Stamford Tyres Corporation Ltd.: 40%
会社設立	2012年11月

中国市場での成長

中国では、自動車保有台数の増加とともに市販用タイヤ市場が一層拡大しています。この成長機会をとらえるため、当社は「トップクラスの認知度」と「市場シェア10%以上」の獲得を目標に、「新車用タイヤの拡販」や「市販用タイヤの販売体制強化」、「商品の拡充」、「中国での増産」などに取り組みます。これらの取り組みにより、当社における中国市場の販売比率を、2011年の11%から2020年には17%程度にまで高めていく方針です。

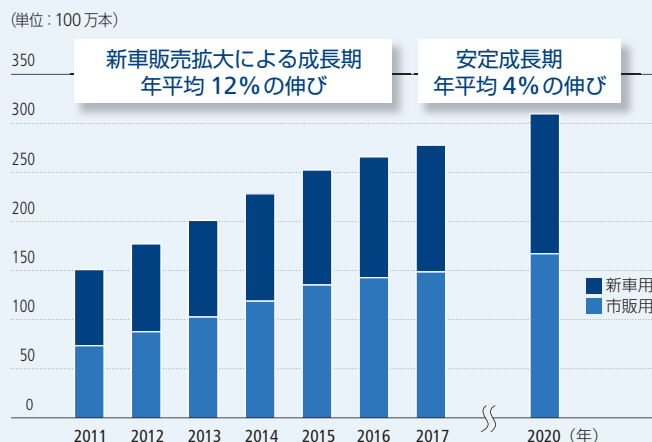
具体策として、生産面では、常熟工場と2012年に生産を開始した湖南工場の2工場の合計の生産能力を、2015年には2011年と比べて約2倍に増強する計画です。また販売面では、高付加価値タイヤの現地生産を進めることによるタイムリーな供給と、2015年までに1,000店舗を予定している旗艦店の拡大など小売チャネルの強化を通じて、ブランド価値の向上と拡販を図ってまいります。

中国市場の販売比率



湖南工場の完成予想図

中国タイヤ販売本数(乗用車+ライトトラック)



農業機械用タイヤのアジア展開

コメの世界最大の輸出国であるタイでは、日系農業機械メーカーの現地生産が拡大するなど、農業機械用タイヤの需要が急速に高まっています。これを受けて、当社では、タイで農業機械用タイヤの工場建設を進めており、2014年5月に生産を開始する予定です。今回のタイ進出を皮切りに、農業機械用タイヤのアジア展開を加速し、世界の農業発展、食糧不足解消に貢献してまいります。中間地点の2015年度には、タイで80億円、日本国内と合わせて200億円の売上達成を目指してまいります。



起工式の模様



完成予想図

タイ農業機械用タイヤ工場の概要

所在地	タイ国ラヨーン県アマタシティ工業団地
総投資額	約100億円
生産開始	2014年5月
生産能力	約800トン(50,000本)/月(2017年末)
敷地面積	約13万㎡